

法音

今月の
ご法話

働くことによって心を磨きましよう

日蓮宗

法音寺

令和2年

1月号

No.603

知恩報恩

感謝と親切

今日一日、
受けた恩に感謝しましょう。
恩を忘れぬ人は信頼されます。
今日一日、
人に親切にしましょう。
人が喜び、自分もうれしい。
仏の教えは
知恩報恩の人となることです。

月刊・法音 令和2年1月号 No.603 目次

【信仰の指針】美徳びとく 一途に努力する姿が美しいのです 3

新年のご挨拶 鈴木正修 4

【朝こない夜はない】
働くことによって心を磨きましよう
山首 鈴木正修 8

〔年賀〕 23

【新春特集】講演抄(7) 27

◆節分会のお知らせ 36

◆まんが・季節ものがたり・寒行 37

◆寒行とは 45

◆法音寺のこと 48

◆お寺の本棚 52

◆育成道場のお知らせ 54

◆法音寺福祉百年の歩みと実践 56

◆災害支援部会 61

◆支院だより 63

◆福祉のひろば 89

○はぐくみ・ふれあい・よりせい 90

○昭徳会・「放課後等デイサービスたいざん」の1年 96

○日本福祉大学・2020年東京パラリンピック出場をめざして 98

◆幸せの種まき／編集後記 100

◆連載まんが・ひまわり・84 ボクのミッション 101

◆令和二年・法音寺年間行事のご案内

表紙題字・信仰の指針 山首上人さま書 表紙写真・胡蝶ラン

掲載写真 表紙・扉・8頁・10頁・14頁・16頁・18頁・23頁裏表紙・梅田雅臣氏撮影
信仰の指針・9頁・15頁・17頁・27頁・28頁・33頁・35頁・加納将人氏撮影

腹立つな

物を苦しめず感謝せよ

天の恵みに福德を増す

『御開山上人御詠』



フキノトウ



信仰の指針

美徳びとく

一途に努力する姿が

美しいのです

日教五



新年のご挨拶

鈴木正修 友

令和二年庚子正月を迎え、皆さま方に心より新春のお慶びを申し上げます。

法音寺は、御開山上人の時代にお寺になりましたが、それまでは在家
教団で、いろいろな名称のもとに活動してまいりました。最初は仏教感
化救済会でありましたが、昭和の初期に仏教修養団となり、以降、仏教

感化修養団、仏教樹徳修養団、大乘修養団と一貫して修養団という名の
もとに活動を展開してまいりました。そして、いつの時代も「修養」と
いうことに主眼が置かれてきました。

昨今は、世の中の流れが変わったのか、「修養」という言葉があまり
使われなくなっています。また堅苦しいものと思われているくらいがあ
ります。しかし、人格を陶冶するために修養は欠かせないものです。法
音寺の先師は日常のあらゆる場面において修養（三徳の実行）を勧めら
れました。

中国の明の時代、陽明学を大成した、王陽明は「事上磨錬」というこ
とを言いました。

「人はすべからく事上に在って磨錬し功夫を做すべし」

「功夫を做す」とは、修養する〴〵という意味です。「事上に在って」とは、〴〵実際のことさらに即して〴〵ということ。つまりは〴〵毎日の仕事をする中で、自分を磨きなさい〴〵ということ。もっと言えば、〴〵仕事はもちろん、挨拶をする、食事をする、掃除をするというような日常生活のすべてにおいて心を込めて誠実にやりなさい。それによって気づきを深め、人格を高めることができる〴〵ということ。

以前『毎日新聞』に侍ジャパン（野球）の監督を務められた小久保裕紀さんがイチローさんについて忘れられない思い出があると書いておられました。

小久保さんはプロ二年目に本塁打王を獲得。しかし慢心があったのか、翌シーズンは散々な成績で、一方のイチローさんは三年連続の首位打者

へ 驀進中ぼくしんちゆうという時ときのことです。

「その年としのオールスターゲーム、外野がいやを二人ふたりでランニング中ちゆうに彼かれに聞きいた。『モチベーションモチベーションが下さがったことはないの？』。するとイチローは私わたしを見みつめながら『小久保こくぼさんは数字すうじを残のこすために野球やきゅうやっているんですか？』と言いった。『僕ぼくは心こころの中なかに磨みがき上げたい石いしがあります。それを野球やきゅうを通じて輝かがやかせたいのです』。自分じぶんはなんと恥はずかしい質問しつもんをしたのかと、顔かおが赤あかくなった。彼かれの一言ことで、野球やきゅうを通じて人間力にんげんりよくを磨みがく、というキーワードを得えた」

日常にちじようにおけるすべてのことことが悟さとりの種たね、人生じんせいは修養しゅうようのための道場どうじようです。令和れいわ二年ねんも変かわらず三徳さんとくの実行じっこうに励はげみましょう。

皆みなさまの本年ほんねんのご多幸たこうを心こころよりお祈いのりしております。

朝のこない夜はない

山首 鈴木正修



はたら
働くことによつて

こころ
心を磨きましよう

『始祖・御法話集』の一番初めに「出世の意義」という
ご法話があります。

「皆様方はどなたも出世がしたいと思われるでしょう。
さて、出世とは如何なることを希うことかと申せば、万人に愛され、立派な家に住み、資産も富有にして、男子なれば八方美人の慈悲深き良妻を娶り、賢き子どもを得て、いずれも立派に教育し、すべてに満足し、喜びのうちに八十才、百才までも長生きし、死しては金色と紫の無上道に到る、これなれば誠の幸福でありましよう。だ



れも願う極楽でしょう。この極楽、あるいは宝の山に到るには、申すまでもなく行く道がなくてはなりません。この道を学び、実行して幸福を得、出世をして世間の人々にその範を示し、絶大なる妙法の偉力を国内はおろか、海外にまで宣伝流布せしめんとするのが、仏教感化救済会の目的であります」

その具体的な方法として、杉山先生は「第一に、精を出して働きましょう」と言われます。続けて「段々世の中が複雑になってくるにしたがって、真面目さがなくなり、怠け者が増えてきます。今の人間は、働くことに対して苦痛であるが如く考える者さえあります。我々会員は、そういう考えは全然やめにして、働くことは楽しみだ、という考え方に改めましょう。お互いの目的を忘れず、お互いの仕事に興味をもって、身を惜しまず働きま



しよう」と言われています。百年以上前、杉山先生は「怠け者が増えてくるから気をつけなければいけない」と言われているのです。

「昨日、「働き方改革」が声高に言われています。国際的に見ると日本の長時間労働は問題で、特に働き盛りの30〜40代の長時間労働の割合が深刻な状態だそうです。

ですから労働時間を短くすることが重要視されています。労働時間が長すぎれば、すぐに「ブラック企業」と言われ、人が集まりません。労働時間がとても気にされる時代になっていきます。こんな話を聞きました。仕事の終業時間を少し過ぎて会議をしていると、若い社員が上司に「残業手当はつくのですか」と尋ねたと言います。上司が「これはつかないよ」と言うと、若い社員はがっかりしていたそうです。そういう時代になってきています。



発明王エジソンにまつわるお話です。エジソンは今の
労働時間などという考え方は真逆で、時間を気にした
ことがない人でした。睡眠時間も三、四時間程だったそ
うです。食事は奥さんができたてを研究室の机に置いて
おくのですが、研究に没頭するあまり、いつも冷め切っ
てから食べていたそうです。また、寝室のベッドで寝た
ことがなかったそうです。研究室のソファで横になる
だけで、ベッドでちゃんと寝るようになったのは、70歳
を過ぎてからだと言います。

そんなエジソンのところに友人が息子を連れてきて、
「エジソンさん、これは私の息子ですが、学校を卒業し
これから世間に出ようというのです。それについて何か
一つ心得になることをお聞かせ願えないですか」と言
いました。するとエジソンは頷いて、青年と握手をし、研



研究室にかかっている大きな時計を指さして言いました。

「決して時計を見てはいけない。これが若い人達が一番覚えておくべき、私の忠告である」

これは、立派な仕事を成し遂げるには時間を気にして
いてはできないというエジソンの教訓です。「寝食を
忘れる」という言葉がありますが、文字通りエジソンは
その実践者でした。

私は長時間労働を是としてゐる訳ではありませんが、
働くということに関しては、杉山先生のように考えた方
が良いと思っております。

日本人は昔から「働くことは美德である」とし、辛
いこともあるけれど、喜びや生き甲斐を得られるのは働
くことからである」と考えてきました。また、働くこ



とによって心が磨かれ、人格が陶冶される。とも考えます。仏教ではこれを「精進」といいます。

現代の経営の神さま、稲盛和夫さんの書かれた『働き方』(※)という本があります。その中には「働くことは美徳である」という意味の話が全編にわたって書かれています。その中から「働くことは万病に効く薬である」という話を紹介します。

稲盛さんは若い頃、多くの挫折を経験されました。まず中学受験に失敗し、その後、結核に罹って死線をさまざっておられます。再度の中学受験にも失敗し、戦災で家を焼かれ、大学の受験にも失敗しました。就職の時には、大手企業に入りたいと願いながら、うまくいかず京都の小さな碍子の会社に就職することになりました。その会



社では給料がほとんど遅配でした。もらえない時もあつたようです。

23歳の稲盛さんは、なぜ自分にはこんなに次々と、苦難や不幸が降りかかってくるのだろう。この先、自分の人生はようになっていくのだろう。と自分の運命を嘆いたそうです。しかし、たった一つのこと、運命は変わったのです。それは、ただただ一生懸命に働くということ、す。苦難や挫折ばかりだった人生が信じられない程、希望にあふれたものに変貌を遂げたのです。

稲盛さんは言われます。

「今、働く意義を理解しないまま仕事に就いて、悩み、傷つき、嘆いている方があるかもしれません。そのような方には、働くということは、試練を克服し、運命を好転させてくれる、まさに万病に効く薬なのだということ



を、ぜひ理解していただきたいと思います。そして、今の自分の仕事に、もっと前向きに、できれば無我夢中になるまで打ち込んでみてください。そうすれば必ず、苦難や挫折を克服することができるようになるはず、かかったような、新しい未来が開けてくるはずです」

私は、稲盛さんのような考え方は日本人の魂に染まっているもののように感じます。

昔から今に至るまで日本人の働くことへの思いは変わっていないと思います。

『奇跡体験！アンビリバボー』というテレビ番組で、ウズベキスタンに、ナヴォイ劇場という日本人がつくった立派な劇場があるという話が放送されました。ウズベキスタンは旧ソ連の国です。ナヴォイ劇場は旧ソ連時代に



完成かんせいしました。日本にほんは1945年8月15日に終戦しゅうせんを迎むかえ
ますが、その直前ちやくぜんにソ連れんが旧満州国きゅうまんしゅうこくに侵攻しんこうしてきて、多おお
くの日本人にほんじんが極寒ごくかんのシベリアに抑留よくりゅうされました。その数かず
は約65万人やくと言いわれています。そのうちの2万5千人にんが、
旧ソ連きゅうれんのウズベキスタンに連つれて行いかれ、強制労働きやうせいろうどうをさ
せられました。そこで作つくられたのがナヴォイ劇場げきじょうです。
工事中こうじちゆうに79人にんの方かたが亡なくなりました。そんな中なか、リーダ
ーが「私達わたしたちは日本人にほんじんだ。日本人にほんじんの誇ほこりをもつて働はたらこうで
はないか。そして必かならず日本にほんに帰かえってもう一度桜ひざくらを見みよう」
と言いって皆みなを鼓舞こぶし、劇場げきじょうは完成かんせいしたのです。強制労働きやうせいろうどう
にもかかわらず、真剣しんけんに仕事しごとに取り組とむ日本人にほんじんの姿すがたに、
当時とうじを知るウズベキスタン人じんが「日本人にほんじんの捕虜ほりよは、本当ほんとう
に正々堂々せいせいどうどうとしていた。ドイツ人捕虜ほりよが待遇改善たいぐうかいぜんばかり
を叫さけんでいたのに対たいして、日本人にほんじんはサムライの精神せいしんを持も



っていた」と語っています。

三年はかかると思われた作業が驚異的な速さで進み、
わずか二年足らずで完成しました。強制労働なのに、細
部の彫刻に到るまで手の込んだ仕事をし、完璧な出来栄
えでした。二十年后、ウズベキスタンを震度5の大地震
が襲いました。首都タシュケントの建物の三分の二にあ
たる7万8千棟が倒壊しました。ところがナヴォイ劇場
はびくともしなかつたのです。そればかりでなく市民達
の避難場所となつて多くの命を救いました。今もウズベ
キスタンの人達はナヴォイ劇場を見上げて「戦いに敗れ
ても日本人は誇りを失うことなく、骨身を惜しまず働い
て、立派な仕事を残した。すばらしい民族だ」と言うそ
うです。現在、抑留された日本人の立派な仕事のお陰で
日本とウズベキスタンは大変良い関係になっています。



最後にもう一つ心うたれる話を紹介します。麻生副総
理が外務大臣をされていた時、インドの首都ニューデリー
に滞在の中に、できたばかりの地下鉄を視察されました。
日本からのODA（政府開発援助）でその地下鉄は建設
されました。日本とインドの大きな国旗が地下鉄の駅
入り口に掲げてあり、改札口には大きな円グラフが表示
され、建設費の70%が日本の援助であるとわかるように
色分けされていました。麻生さんがそれを見て「ありが
とうございます」と言うと、インドの技術者のトップだ
った地下鉄公団の総裁は次のように言ったそうです。
「お礼を言われるなんてとんでもない。もう感謝、感謝
です。最初の現場説明の際の集合時間が8時でした。集
合時間の少し前に現場に行ったら、日本から派遣された
技術者はすでに全員作業服に着替えて並んでいました。



我々インドの技術者は、それから数十分以上かかって全員が集まりました。日本の技術者は誰一人文句を言わずに整列して待っていました。自分が『全員揃った』と報告すると、『8時集合ということは8時から作業できるようにするのがあたりまえです』と言われました。悔しいので翌日は7時45分に行くと、日本人はもう全員揃っていました。以後、このプロジェクトが終わるまで日本人が常に言っていたのが『納期』という言葉でした。決められた工程どおり終えられるように、一日も遅れてはならないと徹底的に説かれました。そしていつのまにか我々も『ノーク』という言葉を使うようになりました。これだけ大きなプロジェクトが予定よりも2カ月半も早く完成しました。もちろん、そんなことはインドでは初めてのことでした。翌日からは運行担当の日本人がやっ



てきました。彼らが手にしていたのはストツプウォッチ
でした。これで地下鉄を時間通りに運行するように言わ
れました。秒単位まで意識して運行するために、徹底し
て毎日訓練を受けました。その結果、それまでインドで
は数時間遅れがあたりまえのようになっていましたが、
現在インドの公共交通機関で地下鉄だけが数分の誤差で
運行されているのです。我々がこのプロジェクトを通じ
て日本から得たものは、資金援助や技術援助だけではあ
りません。むしろ最も影響を受けたのは、働くことにつ
いての価値観、労働の美徳です。労働に関する自分達の
価値観が根底から覆されました。日本の文化そのものが
最大のプレゼントだったのです。インドでは今、この地
下鉄をベストアンバサダー(最高の大使)と呼んでいます」
麻生さんはこの話に感銘を受け、「地下鉄建設に携わ



った日本人技術者達の仕事ぶりそのものが、優れた外交官の役割を果たしたのです。彼らは何もよそ行きのやり方をやって見せたものではありません。いつものように、日本で普通に行っているスタイルで仕事をしたに過ぎないのです。しかしそれが、インドの人々には価値観が覆るほどの衝撃だったのです。日本人の勤勉さは、私達が思っている以上にすばらしい美徳なのだと思えます」と話されています。私もその通りだと思えます。

※『働き方』

著者 稲盛和夫

発行者 押鐘太陽

出版社 株式会社三笠書房



謹賀新年

日蓮宗

法音寺

感謝と親切

「ありがとう」と言う

私から

「ありがとう」と言われる

私に

令和二年元旦



内局委員会
評議員会



進師法縁法音会
檀信徒代表者会
全国信教師会

講話日・毎月七日・十七日・二十七日

日蓮宗
大乘山

法音寺

講話日：毎月7日・17日・27日〔午後1時30分〕

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3

TEL. 052-831-7135 FAX. 052-831-9801

支院名・主管者(担任)名	住 所・TEL	毎月の講話日
高槻支院・関哉妙綾	大阪府高槻市天神町1-9-2 〒569-1117 ☎(072)685-1003	第1日曜日 11日・21日
大阪支院・古山昭顕	大阪府大阪市此花区西九条3-4-41 〒554-0012 ☎(06)6465-5051	第2日曜日 23日
福井布教所・古山昭顕	福井県あわら市春宮3-28-2 〒919-0632 ☎(0776)73-5234	3/14・7/19 ・9/5
和泉支院・上田智淳	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404 〒598-0091 ☎(0724)66-3112	第1日曜日 14日・22日
神戸支院・田中常行	兵庫県神戸市兵庫区五宮19-17 〒652-0007 ☎(078)360-4884	第2土曜日 21日
淡路支院・田中常行	兵庫県南あわじ市神代国衙910 〒656-0455 ☎(0799)42-0175	5・15・25日
岡山支院・梅田浄顕	岡山県岡山市南区若葉町1-16 〒702-8047 ☎(086)262-0818	第1日曜日 7日・23日
高知布教所・山本雅子	高知県高知市上町5-5-39 〒780-0901 ☎(088)823-1983	12日
福山支院・宮崎良祐	広島県福山市西町3-19-5 〒720-0067 ☎(084)921-3078	1日 第3日曜日
三原支院・森野智広	広島県三原市皆実2-9-22 〒723-0052 ☎(0848)62-5087	第2土曜日 第4日曜日
安芸津支院・湯本妙順	広島県東広島市安芸津町三津3765-3 〒739-2402 ☎(0846)45-4012	第1土曜日 第4日曜日
坂支院・三宅善祐	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12 〒731-4313 ☎(082)885-1064	第1、又は 第2日曜日
福岡支院・大庭圓昭	福岡県福岡市早良区城西2-11-37 〒814-0003 ☎(092)821-7975	第1日曜日 第3日曜日 15日
壱岐布教所・三好敏博	長崎県壱岐市石田町池田東触1112 〒811-5221 ☎(0920)44-5445	13日・23日
筑後布教所・蒲池厚	福岡県筑後市大字西牟田5954-1 〒833-0053 ☎(0942)53-7273	第2日曜日 第4日曜日
天草布教所・大庭持念	熊本県上天草市大矢野町維和1502-1 〒869-3604 ☎(0964)58-0742	1日
田川支院・手嶋敬徳	福岡県田川市春日町7-30 〒826-0026 ☎(0947)42-1819	第2日曜日 第4日曜日
名古屋地区・島田知教	愛知県名古屋市昭和区駒方町3-3 〒466-0832 ☎(052)831-7135	7・17・27日
瀬戸布教所・高原吉一	愛知県瀬戸市東本町2-20 〒489-0816 ☎(0561)85-6860	9・19・29日
亀岡布教所・田中悠子 山藤明江 嶋崎婦美子	京都府亀岡市篠町篠牧田73-1 〒621-0826 ☎(0771)25-7807	第2月曜日 第4日曜日

※講話日は行事によって変更になる場合があります。

謹 賀 新 年

支院名・主管者(担任)名	住 所・T E L	毎月の講話日
大乗山 泰明寺・鈴木修徳	愛知県名古屋市中村区名駅2-37-3 〒450-0002 ☎(052)581-2069	5日・20日
開基堂・高浪慈成	愛知県江南市寄木町天道18 〒483-8184 ☎(0587)53-5436	10日
東京支院・猪原善昭	東京都練馬区谷原2-6-37 〒177-0032 ☎(03)3904-1251	第1日曜日 15日 第4土曜日
山形布教所・小山幸子	山形県山形市長町2-4-6 〒990-0811 ☎(023)681-0770	10日
静岡支院・新庄義真	静岡県磐田市城之崎4-7-3 〒438-0084 ☎(0538)32-6625	2・12・22日
豊川支院・三宅善祐	愛知県豊川市中野川町1-26-3 〒442-0885 ☎(0533)86-4704	4日・20日
安城支院・島田行学	愛知県安城市新田町小山31-25 〒446-0061 ☎(0566)76-2504	第1、又は、 第2日曜日 18日・28日
明川支院・毛利行徳	愛知県豊田市明川町堂ノ脇1-2 〒444-2601 ☎ご連絡は本山寺務局へ	11日 第4土曜日
佐屋支院・村上善立	愛知県愛西市大井町浦田面296 〒496-0921 ☎(0567)32-1825	4日 第2日曜日 24日
一宮支院・伊藤妙清	愛知県一宮市大江1-7-4 〒491-0851 ☎(0586)72-7208	5・15・25日
西春支院・渡辺英覚	愛知県北名古屋市九之坪東ノ川20 〒481-0041 ☎(0568)22-5813	2・12・22日
岐阜支院・前原智明	岐阜県岐阜市切通7-15-22 〒500-8237 ☎(058)245-2939	4・14・24日
笠松布教所・岩田正揮	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23 〒501-6042 ☎(058)388-2740	12日
大垣支院・香村浄音	岐阜県大垣市宝和町5 〒503-0972 ☎(0584)78-4854	1・11・21日
関支院・吉橋顕良	岐阜県関市西福野町2-15-11 〒501-3244 ☎(0575)22-0776	3・13・23日
平賀支院・後藤善晃	岐阜県関市市平賀213-2 〒501-3822 ☎(0575)23-3771	5・15・25日
郡上八幡支院・渡辺義彰	岐阜県郡上市八幡町小野721-3 〒501-4221 ☎(0575)65-3933	8日・22日
四日市支院・祖父江瑞法	三重県四日市市赤堀2-4-7 〒510-0826 ☎(059)352-3633	3・13・22日
上野支院・橋本道念	三重県伊賀市上野向島町3475 〒518-0875 ☎(0595)21-0127	1・11・21日
京都支院・安藤順冠	京都府京都市上京区北横町360 〒602-0818 ☎(075)231-3437	1・9・20日

謹んで新春の お慶びを申し上げます

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

社会福祉法人 昭 徳 会

■児童養護施設

駒 方 寮
名 古 屋 養 育 院
名 古 屋 若 松 寮

■障がい児入所施設

小 原 学 園

■障がい者支援施設

小 原 寮
泰 山 寮

■特別養護老人ホーム

安 立 荘
高 浜 安 立 荘
小 原 安 立

■障がい福祉サービス事業

授 産 所 高 浜 安 立

■軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)

ケ ア ハ ウ ス 高 浜 安 立

■軽費老人ホーム

ケ ア ハ ウ ス 大 阪 安 立

■養護老人ホーム

養 護 老 人 ホ ム 高 浜 安 立

■自立援助ホーム

慈 泉 寮
か り ん

■保 育 所

駒 方 保 育 園
光 徳 保 育 園
天 王 保 育 園

法人本部 〒466-0832 愛知県名古屋市昭和区駒方町4-10 TEL(052)831-5171
<http://www.syoutokukai.or.jp>

我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学附属高等学校

法人本部 〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6 TEL(0569)87-2211
<http://www.n-fukushi.ac.jp>

新春特集 講演抄へ7



幸しあ
福わせ
の
源げん
泉せん

徳をたもつためにはとことん謙虚であれ

お釈迦さまの右腕だった舍利弗尊者は非常に謙虚な方だったそうです。こんな話があります。祇園精舎で舍利弗尊者が僧衣の着方を間違ったことがありました。すべてに作法があり、それを守らないといけなかったのです。間違えた着方を、得度したばかりの沙弥が「舍利弗さま、僧衣の着方が違っておられます」と言ったそうです。それに対して、舍利弗尊者は「ああ、気づかせてくれてありがとう」とその場でその沙弥に向かつてひざまずいて手を合わせたそうです。それくらい謙虚な人だったのです。私はこの話を知った時、感動しました。到底真似のできることはありませんが、心の隅で覚えておくと良いと思います。

「畏れる心」

中国の後漢の時代、楊震という人が、王密という若者を取り立てました。楊震がある町に行った時、王密がそこにいました。夜遅く王密がやってきて「先生、ありがとうございます。先生のお陰で、この地位につくことができました」と言ってお金を差し出しました。その時、楊震は「私は君という人間を認めて推挙しただけのことだ。君は私がどういう人間なのかわかっていないのか。こんなものが欲しくて君を推挙したわけではない。君の能力を見込んだのだ」と言いましたが、「夜も遅いですし、誰も見ていません。誰も聞いていません。どうぞお納めください」と引き下がりました。そこで楊震は「そんなことはない。天が知っている。地が知っている。私を知っている。君が知っているではないか。どうして誰も知らないと言えるんだ」と言って断ったということです。こういう「畏れる心」を持ちたいものです。

堪忍が運命の扉を開く

『ジャン・クリストフ』を書いたロマン・ロランは『ベートーベンの生涯』という本も書いています。その中でロランは、ベートーベンが耳が聞こえなくなつてから作曲した交響曲を、傑作の森と呼んでいます。その代表作が『運命』です。

『運命』の始まりは、皆さんご存知の「ダダダダーン♪」です。弟子が「冒頭の4つの音は何を示すのですか」と尋ねると「これは運命が扉をたく音だ」とベートーベンは答えました。これが題名の由来だそうです。曲を聴くと暗い始まりからだんだんと明るくなっていきます。これはベートーベン自身の運命を表しているのでしょうか。ベートーベンは「我が人生は苦悩をつきぬけて、歓喜にいたるのである」と言っています。殊に最後の交響曲、第九の第四楽章は『歓喜の歌』です。ベートーベンは堪忍の誓いによって、苦悩をつきぬけて歓喜にいたつたのではないのでしょうか。

またベートーベンは作品を作るときに「多くの人々に幸せや喜びを与え
る。それ以上に崇高で素晴らしいことはない」と言っていたそうです。

ベートーベンは堪忍の人であり、慈悲の人でした。♪楽聖♪と言われた
のも宜なるかなです。

生かされていることに感謝

人間は誰もが、自分で生きているのではなく、生かされているのです。

そして、生かされていることに感謝をする時、そこに報恩の気持ち萌芽生
え、♪社会や人に対して、何かしなければ♪という気持ちになり、人間は
支え合って生きていけるのです。

私達が一番感謝すべきことは♪生かされている♪ということです。繰り返
返しますが、私達は生きているのではなく、生かされているのです。

徳を積んで運を強くしましょう

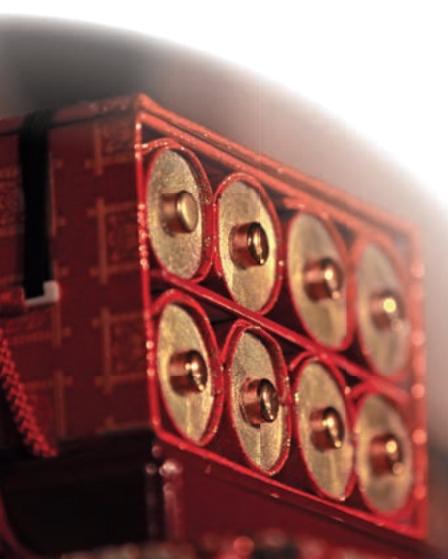
松下幸之助さんは口癖のように「自分は運が強い」と言われたそうです。この話は長く秘書を務められた江口克彦さんがよく書いておられました。松下さんは「特に二つのことで運が良かった」と言われます。

一つは学歴がなかったことです。松下さんは小学校中退です。お父さんが米相場に手を出して大失敗し、小学校を中退して火鉢屋に丁稚奉公に出されました。それで松下さんは「学歴が全くないので自分は人にものを聞くのが恥ずかしくない。また、素直に聞くのでみんなが教えてくれる。だから学歴がなくてついていた」と言われるのです。

もう一つは、松下さんの家族・親・兄弟で結核で亡くなっている方が多くいることです。松下さん自身も肺炎カタルという病気でよく寝込んでおられました。「これが良かった」と言われるのです。「自分は体が弱かったから、人に仕事を任せることができた。だから会社がどんどん大きくな

った。自分^{じぶん}がもし健康^{けんこう}で何でもやっていたら会社^{かいしゃ}は大きくならなかっただ
ろう。だから自分^{じぶん}は体が弱^{よわ}くて運^{うん}が良^よかった」と言^いわれています。

あらゆることはどのようにも解釈^{かいしやく}ができるものです。その解釈^{かいしやく}の方向^{ほうこう}が
肯定的^{こうていてき}か否定的^{ひていてき}かの違い^{ちが}いです。物事^{ものごと}の考え^{かんが}え方で運^{うん}の強^{つよ}さが決^きまるのかもし
れません。松下^{まつした}さんはすべてのことに肯定的^{こうていてき}であることがまず大^{だい}事^じだと考^{かんが}
え、それを「運^{うん}が強^{つよ}いことが大^{だい}事^じ」と言^いわれたのかもしれない。私^{わたし}は
「まずは堪^{かん}忍^{にん}」ということだと思^{おも}います。どんな境^{きょう}遇^{ぐう}にも一^{ひと}言^ごも不^ふ平^{へい}不^ふ満^{まん}、
愚^ぐ痴^ちを言^いわないということ^{こと}です。



今日一日

杉山先生から「堪忍はむずかしいことです。あなたに、一日中堪忍なさい」というのは無理だと思えますが、どうですか。半日ぐらいならできませんか？」と尋ねられた御開山上人が、「半日ぐらいならできないことはありません。それが済んだら怒ってもいいんですか？」と聞かれました。すると「それではいけません。でもお昼までできたら、また晩まで思つて半日ずつやることにしたらどうですか」と答えられました。御開山上人は「そうですか、先生。良いことになるのでしたら一つやってみましょう」と言つて実行されたのです。まだ二十代前半の頃の話です。やってみると本当に気分が良く、これなら半日ではなく、一日の方が良いだろうと思われたそうです。そこで「先生、今日一日、今日一日」と思つてやっています」と杉山先生に報告すると、先生はたいそう喜ばれて「あなたはえらい。『此経難持 若暫持者 我即歡喜』と言われているように、仏

さまの教えの『仏になる道』というのは、なかなか行いにくいものです。
それがあなたのように、半日やってみるか半日やってみるか、と言ったら半日やってみるか、
今日一日でも堪忍かんにんできるようなった、と言われる。そのことが『此経しきぎょう』
難持なんじ 若暫持者にやうさんじしや』ということなんです。誰もが楽しいのはそのことです。
今日一日だけ、今日一日だけ、とやりなさい」と言われたそうです。





・令和2年・

節分会

(開運厄除け祈願)

You Tubeで学ぼう!

節分って?



節分とはなぜ節分というのでしょうか? 鬼はなぜ角があつたらんツのパンツ(ふんどし)なのでしょう? 知っているようで知らない節分を説明しています。

～厄年早見表～

※数え年で表示

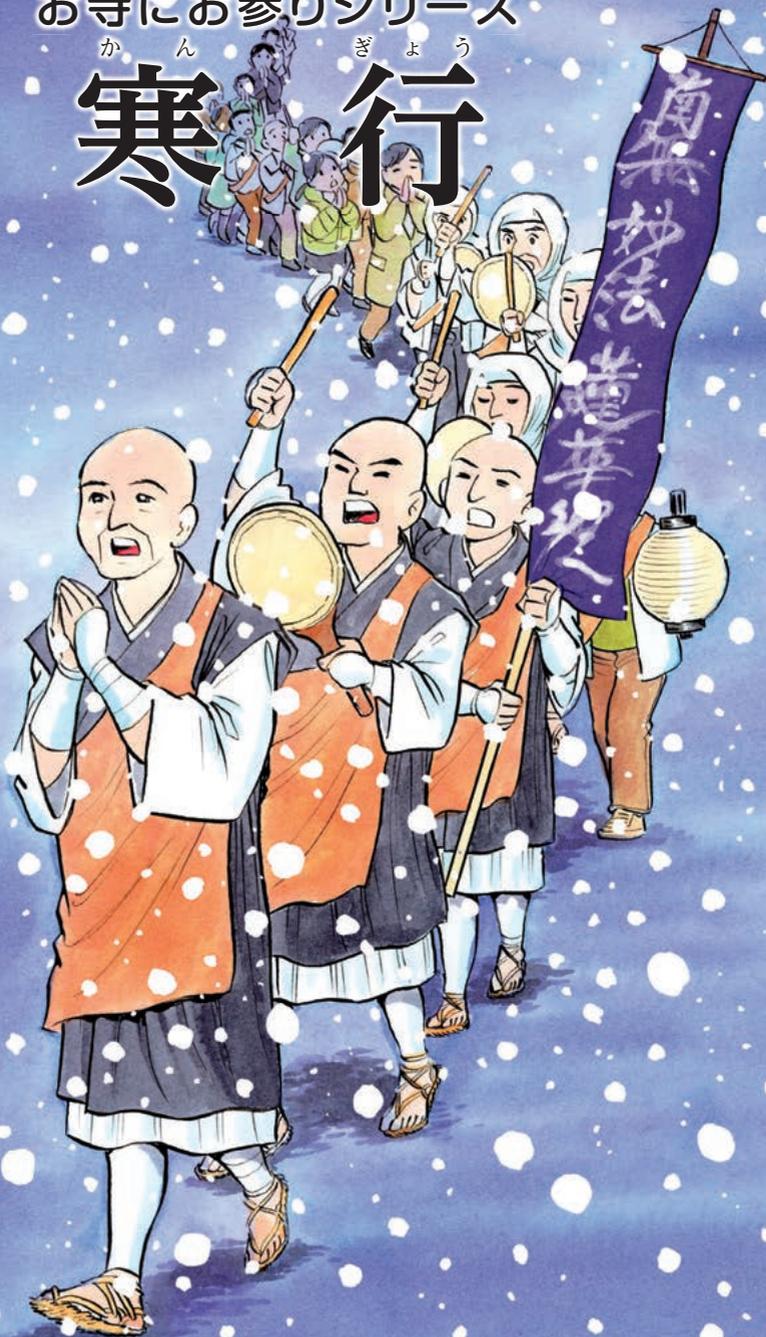
	前厄	本厄	後厄
男性	60才(昭和36年生)	61才(昭和35年生)	62才(昭和34年生)
	41才(昭和55年生)	42才(昭和54年生)	43才(昭和53年生)
	24才(平成9年生)	25才(平成8年生)	26才(平成7年生)
女性	60才(昭和36年生)	61才(昭和35年生)	62才(昭和34年生)
	32才(昭和64年生) 平成元年	33才(昭和63年生)	34才(昭和62年生)
	18才(平成15年生)	19才(平成14年生)	20才(平成13年生)

※法音寺では、厄年に関係なく、どなたでもお申込みできます。
駐車場には限りがありますので、公共交通機関を利用してお越しください。

詳しくは、各支院・布教所までお問合せください

きせつ
季節ものがたり
てら
お寺にお参りシリーズ
か ん ぎ よ う

寒行







寒行？
なにそれ

私今からお寺の寒行に行ってみるわ

…
どうかした？
母さん

おばあちゃん
また明日来るからね



南無妙法蓮華經

おばあちゃん
早く良くなって…



じゃあ私も行く

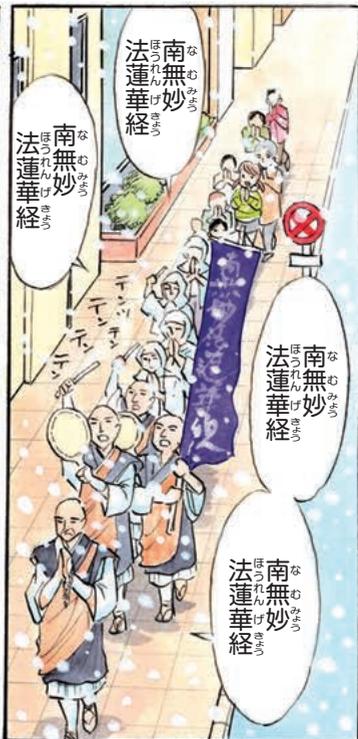
寒の内にお参り
することでお徳を
いただけるそうよ
おばあちゃんに
元気になって
もらいたいし…



南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

テンテン
テンテン



南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經



億載阿僧祇
常説法…

自我得佛來
所經諸劫數
無量百千萬



穏やかな
すつきりとした気持ち...
不思議...

あれ
何だか身体が
ポカポカしてきた



南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經



南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經



炊き供養の
ぜんざいを
どうぞ

ごんごう
さま



おもどりだよ!



お徳がいただけ
きつとおばあちゃんも
良くなられますよ

お二人とも
一生懸命に
お題目を唱えて
よく頑張り
ましたね



うわあ
あつたまる〜

寒い中の行
ごんごうさまでした



先ほどは
母の身体健全を
祈っていただき
ありがとうございました

娘さんは
はじめての寒行でしょう
どうでしたか？

はい途中から
身体がポカポカして
きたっていうか…
気持ちまでポカポカ
なりました

寒行とは
寒さ厳しい境遇に
自分の身を置き
修行することです
いつもよりたくさん
功德がいただけるこ
いわれています

そしてもう一つ
大切なことは
人のために
することが
尊いのですよ

交差点など道路では
事故や災難のないよう
皆さんの無事をお祈りします

南無妙
法蓮華經

南無妙
法蓮華經

南無妙
法蓮華經



各家においては
軒先でお経を読み
そのお宅の先祖供養を
させていただき
ご家族の家の安全を
祈るのです

自我得佛來
所經諸劫數
無量百千萬

意載阿僧祇
常說法…



道中で唱えるお題目は
道すがら聞く人達に
御法のご縁をつなぐことになり

南無妙
法蓮華經

南無妙
法蓮華經

南無妙
法蓮華經

草木や土の中にある
虫達も成仏するとい
われています



自分のためだけではない
他の人のために
良いことをすることが
本当の喜びとなるのです



おばあちゃんに
元気がなつてほしい
というお二人の願いは
きつと届けられる
ことでしょう



そうか…
だから途中から
不思議な
すがすがしい
気持ちになったのね



どうしたん
だい？
二人とも
うれしそうな
顔してるね



こんにちは
おばあちゃん！



え？
寒行…？
昨日は雪も
ふつてたし…
たいへんだつた
んじゃない？



実は昨日あれから
お寺の寒行に
二人で行って
きたのよ



なんだか
力が湧いて
きたわ！



おばあちゃんが
早く元気に
なるよう
お願いしてきたの
そうかい…
そりゃ
ありがとう

おわり

寒行とは

冬至から数えて15日目を寒の入りとし、小寒・大寒と経て立春までの三十日間を「寒の内」と呼びます。寒行とはこの寒の内に、読経・唱題を重ね修行することで心身を清浄にするものです。寒さ厳しい環境に身を置くことで、平時よりも大きな功德がいただけると言われています。

また日蓮宗の寒行は、宗祖日蓮大聖人が佐渡流罪の折に、厳寒の地で想像を絶する苦難を忍ばれたことや、その後、大聖人ご臨終の折に、帝都（京都）布教を託された弟子の日像上人が布教に出られる前に百日間、由比ヶ浜の海辺で水行をされ、心身を清められたことがそのもととも伝えられています。

寒さ厳しい中、街頭でうちわ太鼓を叩き、唱題行脚を



させていただく姿は広宣布につながり、その功德によって祈願はさまざまですが、広くは世界平和と国土成仏から、個々の先祖供養や罪障消滅、身体健全、交通安全等が成就するのです。

寒行を体験された信者さんの声（支院だよりより）

「冷たく澄んだ空気の中、うちわ太鼓の音がジーンと身体に染み渡ります。夢中で叩くうちわ太鼓と唱題に、寒さを忘れ、悩みを忘れ、自分を忘れ、さわやかさと新鮮なエネルギーが体内に充満したかのような喜びにひたります」

「寒い時期に、懸命にうちわ太鼓を打ち鳴らし、声を張り上げて読経することです。汗ばんでくる心地良さ、精神のすがすがしさが、寒行の一番すばらしい部分だと思



います」

「以前、頻繁に交通事故のあった所でご供養しましたところ、その後は事故がなくなっただので、今回もまた、そこで行列を止め、お上人導師のもと無事故の祈願をしました」

法音寺本山や各支院・布教所にも寒行が行われます。

皆さまもぜひ、寒行に足を運ばれてはいかがでしょうか？

令和2年、本山では1月6日より20日まで、夜の6時より大本堂にて行われます。

(※各支院・布教所では寒行が行われる日程と時間、場所がそれぞれ異なります。お問い合わせください)



知っているようで知らなかった!?

法音寺のこと①

〈安立大法尼と鈴木キセ女史〉

法音寺が他のお寺と性質が異なるのは「信仰と福祉の寺」という点です。いつ、どうして、「信仰」だけでなく「福祉」という理念が生まれたのかを振り返りましょう。

たつ（杉山辰子先生）の生家は岐阜県の笠松で、菜種油や織布を商う名家でしたが、明治時代に西洋文明が導入されるようになると商品が売れなくなり、杉山家の経済が傾いていきました。

そんなある日、たつはある婦人から「もし困ったら、大垣の鈴木キ



セという方をお訪ねなさい。この方は大垣のお殿様をはじめ、政治家やお役人さえ尊敬している偉い方です」と聞かされます。たつは、
「家族のために自分でやれそうなことはこれしかない」と、笠松道をたつた一人で大垣に向けて歩き、鈴木キセ女史の家を訪ねました。

キセ女史は、人の良い、飾り気のないご婦人でした。

たつの相談に、キセ女史は次のように答えたといいいます。

「この世は諸行無常・生者必滅といって、お金も入るばかりではなく、どんどん逃げてもいきます。ただし、正しい人に正しく使われるならば、お金も真価を発揮して長くとどまることができなのです。人間と生まれたからには、世のため人のために働いて、徳を積むことが大切なのですよ。人が徳を積むために生き、そのために必要なお金ならば、それは人間が仏となるべき修行を助ける価値あるお金と言えましょう。惜しい欲しいで



貯めたお金は、遅かれ早かれいずれはなくなっていくものです。あなたが今から菩提心を起こして修行するなら、財産も成仏し、家運の傾きも建て直すことができると思いますよ」

「修行とは、どんなことをすればよいのですか？」

「まず、南無妙法蓮華経とお題目をお唱えするのです。一日に何度も何度も。あなたの願いが天に届く程、心を込めるのですよ。それから、人を喜ばせること。あなたのまわりにいる人達が喜ぶことをしてあげなさい」

その後、たつは週に一、二度笠松から10 km程の道を歩いて、キセ女史の家を訪れるようになっていきます。キセ女史の後ろに正座して、法華経を読むことも覚え、困っている人に



食べ物を分け与えるのを手伝ったり、宿を借りる人のために布団を運んだりしました。たつにとつては、今まで家ではほとんどしたことのないことばかりでしたが、気持ちはとても充実したといえます。

これが後の、仏教感化救済会の救済事業Ⅱ福祉事業につながっていったのです。

鈴木キセ女史から受けた教化が杉山辰子先生の原点です。このお二人の出会いがなければ、信仰と福祉の寺・法音寺はなかったことでしょう。

参考文献



『法音寺物語』(上)



『安立行』(上)





お寺の本棚



まず先に人を考えましょう



真の幸せとは、状況の楽しい時、嬉しい時はもちろん、どんな苦しい時でも悲しい時でも、どんな時でも変わらない、喜びの心を持ち続けることでもあります。そしてもっと言うならば、死んだ後も変わらない価値、喜びの続くことを言うのであります。

そのために私共は何をすればよいのでしょうか。

「自利・利他」の菩薩行完成を目指して、三徳の修養に励むのです。

法華経を信仰する人でも、自分の望みとすることを得たいと願うのはもちろん結構ですが、そのことを直接つかみ取ろうとしてはいけません。間接的に功徳を積む菩薩行をすることによって手に入れようとするのが、法華経信仰の本筋なのです。

戦後の学校教育の影響かもしれませんが、何よりも先に自分を中心に考えようとする「自分主義」



がとても発達いたしました。

人を頼りたくない、自己を確立するという長所もたしかにあるでしょう。しかし、もっともつつきつめて考えていくとどうなのでしょう。

自分を主張するのも結構ですが、それだけでは行き詰まってしまいます。自分の思うようにしようと思えば、周囲の人々をまず先に喜ばせていかなければならないことに、きっとお気づきいただけるでしょう。そうして初めて、自分の思うように物事が展開していくようになるのです。

しかし、実際はそれを忘れて、まず自分を先に主張する風潮がとても強く見受けられます。そして、悪いことが起こればすべて人のせい、社会の責任にしようとする人々がとても多いのが、現実社会の有様であります。

少なくとも、法華経を聞く私どもは、まず先に人のことを考えていきたいと思うのであります。

『皆共成仏道』は顕修院日達上人のご講演録です。

この本を、もっと詳しく読んでみたい方は、
各支院までお問い合わせください。



第50回

育成道場

第50回 青少年育成道場 参加者募集

日時：令和2年3月29日(日) 8:00～15:30

対象：15歳～35歳(どなたでも)

参加費：2000円(納経帳に充てさせていただきます)

本年、育成道場は記念の50回を迎えます。
諸先輩方が築かれた伝統と歴史のある道場です。
この千載一遇の機会に是非とも誘い合ってご参加ください。

青少年育成委員会

お写経



木鉦・おりん所作練習



真剣な眼差しの道場生たち



申し込み締め切り：3月7日(土) お問い合わせ：各支院／布教所まで

法音寺福祉百年の歩みと実践

困っている人はみんないらつしやい

「令和」の御代となり、希望の新時代を迎えた日本でありますが、今なお、様々な問題が横たわっております。外交も経済も、そして教育・福祉・医療も、日蓮聖人の説かれた「立正安国」にはほど遠く、正しく末法の様相を呈しているように思えてなりません。人知のはるかに及ばない自然災害も相次いでおります。今こそ法華経・六波羅蜜を基底に置く菩薩道・法音寺三徳の精神を世に示さなければと思うのです。

感化救済から社会の福祉へ

耳なれない言葉かも知れませんが、この言葉こそ法音寺福祉百年の歩みを最も端的に言い表わしていると思えます。

近代日本の社会福祉の歴史は慈善事業→感化救済

事業→社会事業→厚生事業→社会福祉事業へと推移してきました。この中「感化救済事業」は、明治33年に制定された「感化法」を基としています。問題を起こした「犯罪少年」を監獄の外で教育し直そうとした事業（児童福祉）です。この法律の下に明治41年、内務省主催により「感化救済事業講習会」が開催されました。この時、仏教関係者が多数受講したところから「仏教感化救済事業講習会」と言われたといえます。安立大法尼が「仏教感化救済会」の名の下に、困っている人はみんないらつしやいと救済活動に乗り出されたのはこの翌年です。

安立大法尼の救済活動の大なるものは、ハンセン病の患者さんへの支援であり、関東大震災や冷害・大凶作等の自然災害被害者への救済活動であることはよく知られています。これらの活動を通して安立

大法尼は「世直し」に立ち上がられたのです。

「社会事業」は、大正10年以降から一般に用いられてきましたが、この社会事業の戦時形態が「厚生事業」です。基本的には救済の対象を国民に置きながら、中心は軍事政策（人的資源⇨次代の兵力となる丈夫な児童の育成）にありました。昭和6年に始まった、いわゆる「15年戦争」が大きな背景にあります。これが終戦時まで続きました。宗玄大徳の時代です。

宗玄大徳は 教団（仏教感化救済会から大乘報恩会⇨昭徳会。大乘修養団）の改編・組織化に着手され、現在地へ移転。孤児院（児童養護施設）駒方寮、駒方保育園、駒方診療所等を開設されました。

「社会福祉」の語が一般化するののは昭和26年の「社会福祉事業法」の制定以降です。御開山上人の時代です。

御開山上人が最初に為されたのは「知的障がい児（八事少年寮）福祉」です。そして、それまで財団法人として運営されていた昭徳会を社会福祉法人へと改組され（昭和27年）、翌28年、学校法人法音寺

学園（日本福祉大学）を開設されました。様々な事情で世の中からはみ出され、苦しんでいた多くの子ども達の本当の幸せを願い、施設に引き取って直接救うのみならず、そうした子ども達を救い得る仏教精神⇨大慈・大愛の精神を有した青年を育成しよう、その教育機関まで創設されたのです。

御開山上人の後を継承されたのは二世・日達上人です。まず最初に為されたのは八事少年寮の発展施策です。厚生当局の要請を受け愛知県三好町に広大な用地を取得、定員も60名から200名の「三好学園」へと大幅に拡充されたのです。この後、高齢化する知的障がい者のため「三好寮」を定員100名で発足させました。その後も当局の依頼を受け、当時は全く手探り状態にあった「自閉症児・者福祉」のため「泰山寮」を開設。ついで、本格的に高齢者福祉に着手し「特別養護老人ホーム・安立荘」を開設されました。

他方、学園に於ては創立の地・杖中から知多郡美浜町への総合移転を果たし、社会福祉の単科大学から更なる発展を目指して経済学部等の新学部を新設、

総合大学への道を歩み始めました。

このような歴史を概観する時、その時代その時代、福祉の目が充分に向けられていなかった社会を直視し、求めに応じてこられた代々の師の宗教家・福祉人としての足跡・菩薩行が如実に見てとられます。

法音寺は安立大法尼の「世直し」に始まる、正統な仏教々団です。今、現董山首・日教上人の向けておられる視線の先には何があるのか、師に倣い菩薩行を目指す者として目をそらすことなく後に続けたいと切望するのです。

一転して、子ども達を取り巻く社会・現状を見てみたいと思います。

ゞよのなかを憂しとやさしと思えども

飛び立ちかねぬ鳥にしあらねばゞ

(山上憶良)

あろうことか、1歳4カ月の子をエアガンで撃つたり、10歳の女兒に性的虐待を加えてあげく死亡させるという、考えられない非道な事件が相次いでいます。大人の体罰・虐待に救いを求めながら周囲に

見離され、命を亡くした子ども達の事例が後を断ちません。こうした子ども達のために「児童相談所」が各地に置かれています。その相談所での対応事案がこの10年で4倍に増え、日々業務に追われて充分に対応しきれないと言います。感化救済Ⅱ児童福祉とは本来、子ども達のための施策である筈なのに現代では「親になりきれない大人」にこそ必要となっているように思えてなりません。

「犯罪者」を弁護する訳ではありませんが、大事件を起こして自らも重傷を負い、治療を受けていた容疑者が、治療してくれた病院関係者に対して「人からこんなに優しくしてもらったことはなかった」と語ったそうです。「何を今さら！」と憤る人もいれば、「かわいそうだったネ」という人がいるかも知れません。この人がもし、これまでに周りの大人たちから優しくしてもらったことがいっぱいあったとしたら…と思うと、やりきれない思いがしてなりません。

子どもはひとりでは飛び立てません。世の中の子どもたちのすべてが健やかに育ち、輝く未来に喜々

として飛び立ってゆかれるよう見守る責任が、すべての大人には課せられていると思うのです。

最後に御開山上人の実践・ご体験に学びたいと思います。やはり御開山上人の時代も児童虐待はいろいろあったようです。

「親のない子を育てるのも、いろんな子をやったわけでありませう。昭和八年には、子どもを虐待してはならないという法律ができたわけでありませうが、その法律によって送られてきた子の中にはま・ま・子・い・じめ・というのがある、身体中に三十六か所も傷のある子がおりました。歯も半分くらいが、一本ずつ一本ずつ折られてしまった三歳くらいの子でした。手足を毎日叩かれて、黒じみになってしまった子もいました」

「杉山先生より『あなたはこの子たちの面倒を見て勉強しなさい』と教えられたわけでありませうが、最初の頃は、『何だかってこんな子どもを育てることが法華経の勉強になるか』と思っておりました。しか

しながら、その子ども達をどうして喜ばしてゆくのがよからうとしている内に、だんだんわかってまいりました。それは、いいことをほめる」ということです。とにかく、いいことをほめてほめて、杉山先生はよく、ほめ殺せ」と言われましたが、それくらいほめてやりました」

「体罰というと今でも、寒い所に立たせたり、水がかぶせたり、ごはんを食べさせないようにはしたりということがありますが、そういうことは絶対にいけませんのです。たとえどのような子どもでも、決して体罰を加えてはいかんですよ。今までやってきた経験の中で、そういうことで善くなった子は一人もおりません」

（『御開山上人御法話集』より）

時代は流れても子ども達の受難はなくなりそうにありませんが、師の「世直し」に学び、何としてでも世の中から子ども達の苦しみをなくしたいと願うのが筆者一人ではないことを切に祈りたいと思います。

法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…
人々を本当の幸せにする仏教の精神で
社会的弱者を救済する人達がいました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、
差別を受けたハンセン病患者達に
寄り添い、戦争で親を失った
子ども達を養育し、障がいをもつ人達に
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を
運営する中で“本当の救済活動には
専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。



詳しくはこちら



学校法人
日本福祉大学 →



← 社会福祉法人
昭徳会

台風19号被災地への災害支援

災害支援部会

10月12日に上陸した台風19号は、日本各地に大きな爪痕を残しました。7県で74河川、合計140カ所が決壊し、20の都県で合わせて962件の土砂災害がありました。全国で死者98名、行方不明者3名、建物の被害も甚大で約9万棟が水に浸かりました。

被災地である長野県長野市と栃木県佐野市での災害支援活動を報告します。

長野県長野市

千曲川の決壊により、死者5名、住宅は8000棟以上が被害を受けました。

長野市でのボランティア活動は計5回。現地では『長野市南部災害ボランティアセンター』の指揮のもと、支援活動を行いました。

○10月21日

災害ごみ集積所で分別、荷降ろし作業をしました。分別の区分は燃えるもの、燃えないもの、木材、畳、瓦礫、タイヤ、家電です。私達は主に畳、瓦礫、タイヤ、家電の範囲をお手伝いしました。

○10月28日

一帯が1m程浸水してしまった長野市北部長沼地区で、個人敷地内に流れ込んだ土砂を撤去しました。

災害支援部会12名は3班に分かれて、3軒のお宅で活動。28日前後は雨の影響で土が乾きにくく、作業が思うように進みませんでした。

○10月30日

長野市穂保地区の住宅地で泥や瓦礫の撤去作業をしました。3班に分かれて4軒のお宅で活動しました。

○11月8日

参加人数は4名。住宅地で庭の泥、



及び床下の泥をシャベルですくって土嚢袋に入れ、指定された収集場所に運搬しました。

収集場所には一軒につき100袋以上の土嚢袋が積み上がっていました。

庭の泥出しは午前中に完了し、午後からは床下の泥出し作業をしました。

最高気温が11度で寒さが心配されましたが、体調不良・怪我もなく無事に活動を終えることができました。

○11月12日

長野市北部長沼地区、参加人数7名。活動は主に、家屋内や側溝の泥除去や家財道具の搬出など。依頼者の方の要望に応じて作業が進められます。地域一帯が1m以上浸水しており、床上浸水で使えなくなりました家財道具等が各家から間断なく運び出されていました。

そんな中、私達はりんご園を営むお宅で、収穫したりんごを収納するコンテナの洗浄、また家屋内の床と壁の拭き掃除を行いました。

依頼者の方から、「お陰さまでとて

もきれいになりました。ボランティアさんのお陰で希望が持てます」と言っていたいただき、とてもうれしく思いました。

栃木県佐野市

11月21日、8名が災害支援ボランティアとして栃木県佐野市へ出発、23日に戻りました。

佐野市は約2700棟が床上・床下浸水し、発生した災害ごみが1万トンに達しました。

22日の活動日は8時30分にボランティアセンターに到着。川沿いの民家の側溝の泥出しを依頼されました。

10時過ぎに現場に着くと、長さ50メートル程の側溝があり、側溝には泥というより土のように乾燥したものが石と混ざって堆積していました。

土を側溝から道路に出し、道路の土を土嚢袋に入れ、その袋を指定場所に一輪車で運びました。

正午前から小雨が降ってきました。「雨の中の活動はかえって状況を悪化させることがあるので、ボランティアセンターに帰ってきてください」との家内があり、段々と雨が強くなったので仕上げ・片づけに入りました。

家主さんに挨拶をすると、「雨の中、本当にありがとうございます」と労ってください、みかんやお菓子などたくさん差し入れをいただきました。

ボランティアセンターに帰り、「何かお手伝いできませんか」とうかがうと、泥だらけになったスコップなどのセンターの道具を洗浄させていただけることになりました。本日のボランティアの方々が利用された道具を、水の溜まった大きな桶に入れてブラシで泥を落としました。すべて洗い終ると午後3時頃になりました。

今後も被災された方のお手伝いができるよう活動していきます。



ひろば

福祉の



SINCE 1912
SHOTOKUKAI



若いお父さん・お母さんのために

はぐくみ

イヤイヤ期と子どもの本音

子どもの心の中を覗いてみよう

2歳前後の子どもが「イヤだ!」と自己主張が強くなってくるこの時期。単なるわがままにも見えますが、これは子ども自身が自己主張できるまで成長してきたという証でもあります。成長はうれしいけど、このイヤイヤはいつまで続くの? どう接したらいいの? というのが親の本音ではないでしょうか。

着替えや排泄、遊びなどできることが増え、何でも自分でやりたいという気持ち強いものの、頭でわかっているのに上手にできないことが多く、そんなイライラが痙攣を引き起こしてしまっているのかもしれない。また、〇〇の服が着たい」「もっと遊びたい」などの欲求の芽生えから、



要求が通らなくて、自分の感情を泣いたり怒ったりして表現していることもあります。子どもも本当は「イヤ」だけじゃなく、しっかりと言葉で伝えたい：言いたいことはたくさんあるのに、うまく気持ちを言葉で表せない…。そんなもどかしさが、イヤイヤという表現になってしまう場合もあります。

子どもの心の中が見えてくると、子どもの見方がちよつぱり変わってくるかもしれませんが、イヤイヤ期は子ども自身が感情のコントロールを学ぶ時期とも言われています。やりたい気持ちを受け止め、とことんやらせてあげたり、子どもの意思が尊重できるように選択肢を提示してみたり、抱きしめたり、体にふれてみたりしてみると子どもの反応が変わってくるかもしれません。

光徳保育園グループリーダー（主任保育士） 松浦 友美

健康コラム 『嘔吐処理』

お子さんが嘔吐をしてしまった時に気をつけてほしいのが、二次感染。皆さんはお子さんの嘔吐処理をどのように行っていますか？保育園での対応をご紹介します。ご家庭でも参考にしてみてください。

〈嘔吐処理〉

- ① 窓を開け換気をし、手袋、マスクを着用
- ② 吐物などはペーパータオルなどを使用して拭き取り、ビニール袋に入れて密封し廃棄
- ③ 汚れた衣類は0.1%塩素系消毒剤（ハイターなど）に30分ひたし消毒（ペットボトルのキャップ一杯分に原液を入れ、水500mlペットボトルを満水にした濃度）
- ④ ③をほかの物と分けて洗濯する
- ⑤ 作業後は手洗いを丁寧にする

純粹な心と笑顔にふれるために

ふれあい

ダウン症ってなに？①

よく「ダウン症」と言われることが多いですが、正式名称は「ダウン症候群」と言います。

「ダウン症候群（以下ダウン症）」と医学との関係は切り離せないので、ダウン症を発症する原因となる「染色体異常」について紹介します。

人が生きていくために必要な遺伝子は、通常1番目から22番目の染色体まではペアになっています。しかしダウン症は21番目の染色体が1本多い3本あるために起こる生まれつきの疾患です。精子や卵子がつくられるときに染色体の不分離で起こることが原因と考えられており、すべての人に起こりうる現象と言われています。

ダウン症は心臓や呼吸器・目・耳・鼻等の合併症を患う傾向にあります。以前は平均寿命が短いとされていましたが、最近では医学の進歩により平均寿命は延びてきています。

またダウン症の主な特徴は5点あります。

① 呼吸器系の合併症や口の筋肉が弱いことが影響して、言葉に不明瞭さが見られます。

② 聴力が弱いことから、難聴になりやすいのです。そのため耳からの情報を認知することがむずかしく、相手の話を聞き取ることが苦手です。

③ 新しい環境や慣れない環境に対して緊張しやすいのです。

④ 顔の特徴がとり目、離れ気味の目、小さな耳、低い鼻といった、全体的に起伏の緩やかな共通した顔立ちをしています。

⑤ 長所は視覚的に情報を捉えることが得意で、身振りや絵・文字等を交えてゆつくりと、はっきり話しかけることで理解が深まります。

幼児期・学童期・成人期において見据えるべきポイントを意識して関われば、勉学に励み、就労に導くことができます。最近では大学へ進学し、一般企業に就職する人も増えていきます。

特性と長所を踏まえて一人ひとりを理解しながら得意なことや可能性を見極め、できることを増やしていくことで、能力を引き出すことができます。その取り組み過程と結果を見守り評価することが、関係を築く第一歩です。私達の関係づくりと何ら変わりはないのです。

障がい者支援施設 小原寮 生活支援員 加藤 宗宏



いつまでも穏やかな日々を送るために

よりそい

認知症になってもオムツは

使用しないために…②

あなたは自分が認知症になって介護されることを想像したことがありますか？

前号に引き続き、特別養護老人ホームで実践している「おむつはずし」や「自力歩行」など【自立支援介護】の4つの基本ケアについてお伝えします。今回は【排便】【運動】についてです。

自立支援介護4つの基本ケア

- ① 水分 「1日に必要とする水分量（1500ml以上）を摂取する」
- ② 食事 「栄養バランスが考えられた普通の食事を食べる」
- ③ 排便 「薬（下剤）に頼らずに排便リズムを整える」
- ④ 運動 「歩行を中心とした活動性のある生活」



◆排便について

高齢になると、さまざまな疾患や便秘のため下剤を服用することが多くなります。しかし、オムツを着用する理由はこの下剤にあります。認知症高齢者は自分で「トイレに行きたい」と言えない方もおり、下剤は自分の意志に反して無理に出させようとするためオムツに頼るのです。できるだけお薬を使わないためにも「規則正しい生活を送ること」「食物繊維や乳製品を摂ること」「水分をたくさん摂ること」「運動をすることで腸を活性化させること」などが重要です。排便リズムを整えるために、朝起きてコップ1杯の水を飲むことも胃や大腸を目覚めさせるために良いと言われています。便秘にならないためにも生活習慣を見直しましょう。

◆運動について

オムツを使用しないためには歩行が重要になってきます。人は歩行を起点として排泄・食事・入浴など生活を送っています。認知症高齢者は活動性が低くなり、歩行をする機会が減ります。歩行能力を維持するため、歩行運動を日頃から意識して行いましょう。

自分が介護されることを想像してみませんか？「迷惑をかけてしまう」「羞恥心」「不安」などといった複雑な思いがあるのではないのでしょうか。こういう複雑な思いや、認知症高齢者になってもオムツを使用しない生活を送るためには、今からでも自立支援介護で行っている4つのことを意識して生活することが、いつまでも「普通の生活」を送り続けるために大切なことと思います。

参考文献 国際医療福祉大学大学院 竹内孝仁教授 「介護の生理学」

特別養護老人ホーム 高浜安立荘 グループリーダー（介護員） 三久 将弘

「放課後等デイサービスたいざん」の1年



写真提供・昭徳会



放課後等デイサービスたいざん ～はじける笑顔めざして～

皆さんは、放課後等デイサービス（以下「放デイ」と称する）を知っていますか。障がいを持った学齢期の児童が授業終了後や学校休業日に利用できるサービスで、さまざまな活動を行って子ども達の成長を促し、楽しく安心して過ごすことができる居場所づくりを行うことを目的に運営される福祉サービスです。

放デイ「たいざん」は、昭徳会が運営している障がい者支援施設「泰山寮」に併設されており、平成30年10月に開所しました。愛知県立三好特別支援学校が近くにあるため、利用されている子ども達は同校の生徒さんがとても多くなっています。三好特別支援学校は、知的障がいのある子ども達が通う学校で、自閉症や行動障がい等を重複して持つ子どもが多数在籍しています。安全面に不安があり、放課後は家の中で過ごすことが多かった生徒さんが、安心して楽しく過ごせる場所を求めて「たいざん」を利用しています。

毎週、火曜日から金曜日の放課後と土曜日に営業を行っており、子ども達が利用しやすいように、曜日ごとにテーマを決めて活動しています。

火曜日と金曜日は、感覚や体の動かし方を学ぶ療育活動。水曜日は、その日に食べるおやつを作るクッキング。木曜日は、指の使い方などを学ぶ工作。そして、土曜日はクリスマスパーティーなど季節の行事や、バーベキュー等で楽しく過ごします。活動内容は、できる限り全員が参加して楽しめるように考えていますが、小学部1年生から高等部3年生までが利用していて障がいの程度もさまざまなので、上手いかない時も多いです。活動を考えるのは大変ですが、試行錯誤して企画した内容を、子ども達が楽しそうに行ってくれた時は、指導員も一緒に楽しくなって、プレイルームが笑顔で包まれます。

「たいざん」を利用する子ども達の保護者の方々は、皆さんとても熱心で、お子さんに大きな愛情

を持っておられます。大切なお子さんを預けるのはとても不安で、利用中の様子なども気になると思います。このため、保護者の皆さまに安心して利用いただくために、放課後等デイサービス利用後のお子さんをお返しする際に、指導員はその日の様子などをできる限り丁寧に説明するように心掛けています。子ども達だけでなく、保護者の皆さんにも笑顔になっていただけるようなサービスをめざしています。

「たいざん」が開所して約一年が経ちました。関係している皆さまの助けにより、利用する子ども達も増え、笑顔も多くなってきました。まだまだ改善しなければいけない部分も多く課題も沢山ありますが、これからも子ども達の幸せに重きを置いた支援をめざしていきたいです。

放課後等デイサービスたいざん児童発達支援管理責任者

志水 眞也

2020年東京パラリンピック出場をめざして

〜日本福祉大学・高橋峻也選手〜

いよいよ東京で開催されるオリンピック・パラリンピックの年を迎えました。大会出場に向けて、世界中のアスリートが最後のしのぎをけずっているところですが、本学の高橋峻也選手（経済学部3年・陸上競技部所属）もその一人です。

高橋選手は鳥取県米子市出身。3歳の時に患った髄膜炎の影響で、右腕が全く動かせなくなりました。小学校2年より野球を始め、野球部出身のお父さんの指導で、左手で球をキャッチした後、すぐにグラブをはずして左手で送球する「グラブスイッチ」を厳しい練習の末に習得。高校3年夏には、鳥取県の強豪・境高校野球部の一員として、甲子園ベンチ入りを果たしました。

その奮闘が新聞で報じられ、日本パラ陸上競技連盟理事長で、本学陸上競技部の三井利仁監督（本学スポーツ科学部准教授）の目に留まりました。選手発掘に



写真提供・日本パラ陸上競技連盟



取り組んでいた三井監督は、障がいがあっても甲子園出場をめざす強いモチベーションを高く評価。強い肩や脚を生かした種目でのパラリンピック出場をめざして、高橋選手をスカウトしました。高橋選手も目標を「甲子園」から「パラリンピック」に切り替え、高校3年の12月からやり投げの練習を開始し、陸上選手としてスタートを切りました。

2017年5月、本学入学後初の大会は、31m12。6月の大会で41m6を投げ、日本パラ陸上競技連盟の強化育成選手に。その後も数々の大会に出場し、記録を更新。

昨年6月に開催された「第30回日本パラ陸上競技大会」では、大会新記録53m65で第2位となり、さらに一歩前進して強化指定選手へ。11月には「ドバイ2019世界パラ陸上競技選手権大会」に日本代表として出場し、自己ベストを上回る57m20で6位入賞。同大会に出場した日本人の中で最高記録となりましたが、残念ながら出場内定は逃しました。出場内定には、現在8位の世界ランキングを6位以内に上げる必要があります。3月末までの大会で記録を出すべく、監督・

コーチとともに、美浜キャンパスで練習を重ねています。

本学出身でパラリンピックに出場したアスリートはこれまでに4名。車いすバスケットボール、ゴールボール、ボッチャの種目で出場を果たしました。今、ラストスパートをかけて代表の座をつかもうとしている高橋選手が5人目として活躍できるよう、さらに応援に力を入れていきたいと思っています。

また、学生達を大会ボランティアとして派遣する準備も学内で進めています。50名規模を想定していますので、こちらの準備も年時から本格化することになります。スポーツ科学部の教員達も、大会や各競技団体の委員として参加します。

表舞台に立つアスリートと、さまざまな場面を支える多くの人々がともに作り上げていく大会に、本学も一員として加わり、充実した内容となるよう頑張っていきたいと思っています。

日本福祉大学 執行役員（スポーツ・文化政策担当）

山本 秀人（子ども発達学部教授）

幸せの種まき 感謝と親切

日常におけるすべてのことが悟りの種 人生は修養のための道場です

今年も感謝と親切を心掛け
三徳の実行に励みましょう

大乗山 法音寺

編集後記

毎年多くの人が神社やお寺に初詣に出かけ「商売繁盛」「家内安全」「身体健全」「病氣平癒」「良縁」「合格」などをご祈願されます。法音寺にもご祈願を希望される方々がお見えになります。法音寺が他のお寺と少し異なるのは、信徒が常に親切を心掛け、困っている人を助けることでお徳をいただくという独特な信仰が行われていることです。つまり、一方的に現世利益を求めるのではなく、困っている人を救い、そのことよって徳を重ね、本当に変わらない幸せを獲得しようとするものです。

始祖・杉山辰子先生は若き日の御開山上人に「困っている人を助ければ法華経がわかる」とおっしゃいました。逆を言えば、実行が伴わない信仰は意味がないということになります。

「三徳実行」が法音寺独自の信仰であり、私達は常にアンテナを立てて、日々行動することが求められています。

そんな思いを込めて、今月号から『知っているようで知らなかった法音寺のこと』『お寺の本棚』という新コーナーをスタートさせました。今一度、法音寺信仰を一緒に学び直してみませんか？

ボクのミッション

竹中 淳



私のミッションは
世界の平和を
守ることだ



世界の平和を
乱す者は
許さない！



まだ
見ている
のに



カッコいい！



ただちに
遂行
せよ！

ムーを散歩させて
宿題をすること



はい！

南蓮！
おまえに大切な
ミッションをさずける









おはよう
みんな
早いね

...

おはよう

オース

おはよう

おはよう

なんでみんな
朝早くから
来てるんだ？



蓮くんはいつも
遅いから知らない
だろうけど

みんな朝早く
やるんだよ
あるのよ

ユウくん
と
リョウくんは
いきもの係

ユカちゃんと
マリちゃんは
園芸係



アヤちゃんと
山田くんは
図書係

放課後に
やりやいいんじゃないの？

それだけじゃ
できないよ
あるからよ

クラスの係のため
とはいっても
こんなに早く
学校に来て
働いている



どうして
そこまで
するんだろう

世話(せわ)はたいへんだけど
可愛(かわい)くて
たまらないよ
それにイヤなことなんか
忘れて癒(い)されるね

花(はな)でみんなに
喜(よろこ)んでもらえたら
うれしいもんね

てなこというと
カッコよすぎるけど
みんな自分(じぶん)の係(かひ)が
大好き(だいすき)なんだよ

ううん…
カッコいいよ

すごく
カッコいい!



だれかにほめられたくて
やるわけじゃなく
懸命(けんめい)にやる…
これこそミッションだ

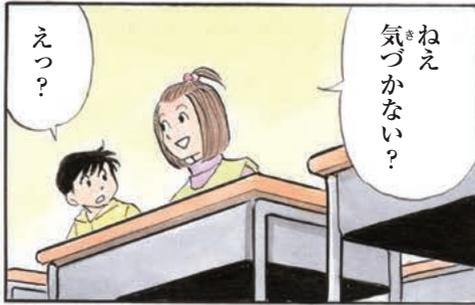


それにくらべボクは…
サボることばかり考えてた

床(ゆか)はテキトーで
いいだろ

そうだね





おしまい

令和2年・法音寺年間行事予定表

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
1	1	水	新年祝祷会	7	7	火	講 日
	2	木	〃		12	日	中国地区ほうろく加持・虫封じ
	3	金	〃		17	金	講 日
	7	火	初講日・交通安全祈願会		18	土	関東地区ほうろく加持・虫封じ
	17	金	講 日		19	日	ほうろく加持・虫封じ
	27	月	講 日(宗玄大徳御祥月命日法要)		26	日	墓 経
					27	月	関西地区ほうろく加持・虫封じ 講 日
2	2	日	節分会・星 祭	8	2	日	孟蘭盆会
	7	金	講 日		7	金	講 日
	17	月	講 日		17	月	講 日
	23	日	第303回報恩講習会		27	木	講 日
	27	木	講 日				
3	7	土	講 日	9	7	月	講 日
	17	火	講 日		13	日	第306回報恩講習会
	20	金	春季彼岸会		17	木	講 日
	27	金	講 日		19	土	信教師セミナー(～20日)
					22	火	秋季彼岸会
					27	日	講 日・合祀供養
4	7	火	講 日・釈尊降誕会	10	7	水	講 日
	12	日	第304回報恩講習会		17	土	講 日・御会式
	17	金	講 日		18	日	全山一斉清掃奉仕の日
	19	日	春季大黒・鬼子母尊神祭		27	火	講 日
	27	月	講 日				
	29	水	胎教児証書授与式				
5	3	日	浄心道場(～5日)	11	3	火	第38回御法推進全国大会
	7	木	講 日		7	土	講 日
	17	日	講 日		15	日	秋季大黒・鬼子母尊神祭・七五三祈禱会
	24	日	御開山会		17	火	講 日
	27	水	講 日		22	日	第307回報恩講習会
	31	日	御開山会		27	金	講 日
					29	日	本尊授与式・授戒会
6	7	日	講 日(御開山上人御祥月命日法要)	12	7	月	講 日
	14	日	御開山会		17	木	講 日(日達上人御祥月命日法要)
	17	水	講 日		27	日	講 日
	21	日	第305回報恩講習会		31	木	晦日参り
	27	土	講 日(安立大法尼御祥月命日法要)				

(注) 上記事項の変更、追加、及び団参等については事前にご通知いたします。

知恩報恩



洋ラン

法音寺